

東京シティ・バレエ団 創立45周年記念公演シリーズII

文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業)

東京シティ・バレエ団

Giselle

～生と死、二つの世界を一筋に貫くジゼルのお～

2013年 2月23日(土) 17:30開場 18:00開演

24日(日) 14:30開場 15:00開演

ティアラこうとう大ホール

(都営新宿線・東京メトロ半蔵門線「住吉」駅下車徒歩4分)

料金 *5歳より入場可

SS席:9,000円 S席:8,000円 A席:6,000円 B席:4,000円

当日学生席:2,500円(当日のみ販売 要学生証提示 25歳までの学生対象)

全2幕

ジゼル

芸術監督:安達悦子

演出・振付:金井利久(プティパによる)

音楽:アドルフ・アダン

指揮:福田一雄

演奏:東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

[チケット取扱] 11月1日より発売(ティアラこうとうのみ11月10日より)

東京シティ・バレエ団

03-5638-2720(平日10:00~18:00)

<http://www.tokyocityballet.org>

ティアラこうとうチケットサービス

03-5624-3333(第1・3月曜日を除く9:00~21:00)

<http://www.kcf.or.jp/tiara>

チケットぴあ

0570-02-9999(Pコード 424-321)

【主催】 一般財団法人東京シティ・バレエ団

【お問合せ】 03-5638-2720



東京シティ・バレエ団

Ciselle

「あらし」

本当の愛が通じ合ったとき、人は永遠の別れを受け入れ、前を向く……。
新製作の衣裳でさらに深まる、儂くて美しい物語。

東京シティ・バレエ団は1968年、古典バレエと創作バレエを両輪とし、合議制による運営を行う画期的なバレエ団として誕生しました。その最初の自主公演「ジゼル」でヒラリオンを演じた金井利久が、1999年以降「ジゼル」の演出・振付を行い、洗練を重ねてきました。ジゼルの出自からベルタの若かりし頃のこと、アルブレヒトやパチルドの家柄の関係にまで思いを馳せ、心情表現を丁寧に磨き上げてきた当団の「ジゼル」は、近年そのドラマ性の高さにも評価が高まっています。今回、ジゼルは、共に華やかな容姿と確かなテクニックに加え、表現に深みの増した志賀育恵と若生加世子、アルブレヒトは、共に先の「ロミオとジュリエット」での熱演が記憶に新しいノブナダンサー、黄凱とキム・セジョンが演じます。そのほかすべての出演者が隅々まで織りなすドラマにもご注目ください。

また今回の舞台では、衣裳を刷新。2012年の「ロミオとジュリエット」で、鮮やかな美しい衣裳で好評を博した、イタリア在住のデザイナー・小栗菜代子氏の衣裳が、ドラマの感動に一層の深みを与えます。

踊ることが大好きな村娘ジゼルは、青年ロイスと愛を誓いあうようになり、幸せにあふれている。ジゼルの母ベルタは、心臓の弱い娘を心配し、胸をときめかせて踊り疲れぬよう、恐ろしい伝説を言い聞かせる。結婚前に命を落とした娘はウイリ(死霊)となって夜な夜な踊り狂い、通りかかった若者を死にいたらしめるのだ、と。

ジゼルに思いをよせる森番のヒラリオンは、ある日、ロイスが実はアルブレヒトという名の公爵で、婚約者がいることをつきとめる。ヒラリオンがロイスの秘密を暴露すると、人を疑うことを知らないジゼルは錯乱し、アルブレヒトの腕の中で息絶える。

失意と後悔の念に打ちのめされたアルブレヒトは、月明かりの夜にジゼルの墓を訪れると、ウイリとなって現れたジゼルに、心から許しを乞う。そこへ打ちひしがれたヒラリオンがやってくるが、ウイリたちに踊り狂わされ、命を落とす。アルブレヒトもウイリ達に追い詰められるが、ジゼルはウイリたちの呪いからアルブレヒトを守り通そうとする。二人が真実の愛で通じ合ったとき、朝を告げる鐘とともにウイリたちは静かに消えていき、ジゼルとアルブレヒトは……。



キャスト

ジゼル



Ikue Shiga
志賀育恵 (23日)



Kayoko Wako
若生加世子 (24日)

アルブレヒト



Huang Kai
黄凱 (23日)



Kim Se-Jong
キム・セジョン (24日)

ヒラリオン



Yuuki Sato
佐藤雄基 (23日)



Cho Min-Young
チョ・ミンヨン (24日)

クーランド公	青田しげる
パチルド姫	坂本麻実
ベルタ	加藤浩子
ベザント	中森理恵 岸本亜生(23日)
	佐合萌香 玉浦誠(24日)
ミルタ	岡博美(23日) 清水愛恵(24日)
ドウウイリ	古藤舞 齊藤佳奈子(23日)
	友利知可子 西希美(24日)

土肥靖子 信田洋子 草間華奈 三好麻沙美 大内雅代 尾之内亜紀 大石恵子 名越真夕 松浦美穂 小原輝 扇春佳 平田沙織 佐々木ゆず香
 大山詩織 宇野澤寛子 松本佳織 渡邊優 飯塚絵莉 朴智善 海老名照美
 小林洋孝 山本秀典 春野雅彦 李悦 阿部賢治 堤淳 ソ・ユンソク 浅井永希 田中一也 高井将伍 内村和真 石黒善大 佐世善寛 森山類
 柳葉明彦 幸山沙雄良 上村浩一 ※出演者および配役は変更となる場合がございます。

スタッフ

芸術監督 安達悦子
 演出・振付 金井利久(ブティパによる)
 音楽 アドルフ・アダン
 パレエミストレス 吉沢真知子
 指揮 福田一雄
 演奏 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
 美術 妹尾河童
 照明 吉田信
 衣裳 小栗菜代子
 衣裳製作 工房いーち
 大道具 (有)ユニワークショップ
 宣伝美術 坂東昌子
 舞台監督 橋本洋 浅田光久
 制作・主催 一般財団法人東京シティ・バレエ団
 公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 ティアラこうとう

【東京シティ・バレエ団創立45周年記念公演シリーズ】会場:ティアラこうとう大ホール
 III「ラフィネ・バレエコンサート2013」 5月26日(日)15:00開演
 IV「レ・シルフィード」「挽歌」「マイ・セルフ」「ベートーベン 交響曲第7番(日本初演)」
 2013年7月20日(土)18:00開演 21日(日)15:00開演
 指揮:井田勝大 演奏:東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
 V「オーケストラwithバレエ」 10月20日(日)15:00開演
 指揮:飯守泰次郎 演奏:東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
 VI第28回「くるみ割り人形」 12月21日(土)22日(日)23日(月)15:00開演
 指揮:福田一雄 演奏:東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
 ~公演情報は www.tokyocityballet.org にてご案内します。~

【チケット】11月1日より発売(ティアラこうとうのみ11月10日より) ※5歳より入場可
 SS席:9,000円 S席:8,000円 A席:6,000円 B席:4,000円
 当日学生席:2,500円(当日のみ販売 要学生証提示 25歳までの学生対象)
 東京シティ・バレエ団 03-5638-2720 (平日10:00~18:00)
<http://www.tokyocityballet.org/>
 ティアラこうとうチケットサービス 03-5624-3333 (第1-3月曜日を除く9:00~21:00)
<http://www.kcf.or.jp/tiara/>
 チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード424-321)

JR総武線
 JR有楽町線
 首都高速7号線
 新大橋通り
 住吉駅
 小名水川
 ティアラこうとう 江東公会堂
 男女共同参画推進センター

〒135-0002 東京都江東区住吉2-28-36
 TEL 03-3635-5500 FAX 03-3635-5547
 「東京メトロ半蔵門線、都営新宿線」「住吉」駅A4出口から徒歩4分
 □都バス(東22) 錦糸町~東陽町(東京駅北口)「住吉駅前」下車徒歩5分
 (錦11) 錦糸町~築地駅「住吉駅前」下車徒歩5分
 (錦28甲) 錦糸町~東大島駅「江東公会堂前」下車徒歩1分
 ※駐車場は観客台数に限りがありますので、他の交通機関をご利用いただくようお願い致します。